

あつま

広

報

いのち満ちる 農(みのり)の里あつま 大いなる田園の町

2006

10

No. 650

アドゥーマ
全道一の栄冠、全国へ



平成18年10月から

医療給付制度が変わりました

今回の改正は、急速な少子高齢化の進展の中で、国民の安心の基盤である皆保険制度を維持し、将来にわたり持続可能なものにするために、医療給付費の伸びと国民の負担との均衡を確保するためのものです。
今回は、主な改正点の概要をお知らせします。

70歳以上の方

70歳以上で国保で医療を受ける方、老人保健制度で医療を受ける方

高齢者（現役並みの所得の方※1）の自己負担が変わります

※1 現役並みの所得者とは、課税所得が145万円以上の70歳以上の方。

70歳以上または老人保健で医療を受ける方のうち、現役並みの所得がある一定以上の所得者は、医療機関に支払う自己負担割合が2割から3割に引き上げられました。

一定の所得がある高齢者の
医療費負担が **3割**に

一般の方・非課税世帯の方は、1割負担で変更ありません。

高額医療費の自己負担限度額が変わります

同じ月内に医療機関に支払った自己負担額の合計が高額になった場合、自己負担限度額を超えた分は高額医療費として支給されます。自己負担限度額は右表のようになりました。

所得区分	外来（個人単位）	外来＋入院（世帯単位）
現役並み所得者	44,400円	80,100円＋ 医療費が267,000円を超えた場合は、その超えた分の1％を加算（4回目以降の場合は44,400円）
一般	12,000円	44,400円
低所得者Ⅱ※2	8,000円	24,600円
低所得者Ⅰ※3	8,000円	15,000円

※2 低所得Ⅱとは、世帯主および世帯全員が住民税非課税の人をいいます。

※3 低所得Ⅰとは、世帯主および世帯全員が住民税非課税で、かつ各種収入等から必要経費と控除を差し引くと0円になる人（例：単身世帯で年金収入が約80万円以下）をいいます。

療養病床に入院する場合の食費、居住費の負担が変わります

療養病床（おもに長期入院を必要とする患者のための病床）に入院する70歳以上の方は、これまで食材料費相当のみ（約24,000円／月）を負担していましたが、改正により、食費（食材料費＋調理代）と居住費を負担することになりました。

食費 約42,000円／月
居住費 約10,000円／月に
所得の低い方は負担を軽減されます

ここが変わりました！

●高齢者の自己負担の見直し

70歳以上の高齢者のうち、現役並みの所得の方の自己負担割合を見直し。

●食費・住居費の負担の見直し

介護保険との負担の均衡を図る観点から、療養病床に入院する70歳以上の高齢者について食費・住居費の見直し。

●医療費の自己負担限度額の引き上げなど

医療費の自己負担限度額を、低所得者に配慮しつつ、総報酬額（賞与を含む）に見合った水準になるよう引き上げ。

●出産育児一時金の見直し

出産育児一時金の支給額が30万円から35万円に引き上げ。

70歳未満の方

高額療養費の自己負担限度額が変わります

同じ人が同じ月内に、同一の医療機関に支払った自己負担額の合計が高額になった場合、申請をして認められると、自己負担限度額を超えた分は高額療養費として支給されます。70歳未満の方の自己負担限度額は右表のようになります。

所得区分	3回目まで	4回目以降※5
上位所得者※4	150,000円＋ 医療費が500,000円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算	83,400円
一般	80,100円＋ 医療費が267,000円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算	44,400円
住民税非課税世帯	35,400円	24,600円

※4 上位所得者とは、基礎控除後の年間所得額が670万円を超える世帯をいいます。

※5 同じ世帯で12カ月間に4回以上、高額療養費の支給を受ける場合、4回目からは限度額が下がります。

出産育児一時金が変わります

国民健康保険の被保険者が出産したときに受けられる出産育児一時金の支給額がこれまでの30万円から35万円に引き上げられました。

出産育児一時金の支給額が
35万円に引き上げ

人工透析が必要な上位所得者の自己負担限度額が変わります

人工透析が必要な70歳未満の上位所得者については、自己負担限度額が1万円から2万円に引き上げられました。

透析の自己負担限度額が
2万円に引き上げ

●問い合わせ先 役場保健福祉課医療給付係（☎26-7871 内線102）

議 会

平成18年第3回定例会が、9月21日～22日、2日間の会期で開催されました。

審議されたのは、情報公開条例の一部改正など議案15件、同意1件、承認1件、報告5件でいずれも原案どおり可決、承認されました。その主な内容についてお知らせします。

同 意

町教育委員会委員に 阿蘇孝司さん(上厚真・68歳)を再任

平成18年9月30日で任期満了となる厚真町教育委員会委員に、阿蘇孝司さん(上厚真・68歳)が再任されました。

議 案

18年度一般会計予算 56億5,208万2千円に

18年度厚真町一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ、1,424万5千円が減額され、総額で56億5,208万2千円になりました。補正された主なものは、次のとおりです。

【追加】

- ・かしわ保育所建設補助金返還 456万9千円
- ・福祉バス運行事業

286万3千円

・8月18日から19日の大雨による災害復旧費

1,651万1千円

【減額】

・土地の取得費(町有地)

4,212万1千円

町議会議員の定数を 14人から12人へ

自律のまちづくり調査特別委員会(松平功委員長)で調査を進めてきた議会改革について、本年8月8日に第19回目の委員会が行われ、その結果を受けて厚真町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する議員提案(松平功議員提出)がありました。

この改正により定数が14人から2人減の12人に改められました。

この条例は、公布の日(平成18年9月26日)以後初めてその期日が告示される選挙から施行されます。

■審議された内容

番 号	件 名
同意1	厚真町教育委員会委員の任命
承認1	専決処分の承認(平成18年度厚真町一般会計補正予算《第3号》)
議案1	厚真町議会の議員の定数を定める条例の一部改正
2	情報公開条例の一部改正
3	個人情報保護条例の一部改正
4	情報公開・個人情報保護審査会条例の一部改正
5	国民保護協議会条例の一部改正
6	乳幼児医療費の助成に関する条例の一部改正
7	ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部改正
8	老人医療費の助成に関する条例の一部改正
9	重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部改正
10	国民健康保険条例の一部改正
11	廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正
12	火葬場条例の一部改正
13	平成18年度厚真町一般会計補正予算(第4号)
14	介護保険事業特別会計補正予算(介護サービス事業勘定補正予算《第2号》)
15	平成18年度厚真町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)
報告1	委員会調査中間報告(自律のまちづくり調査特別委員会)
2	所管事務調査報告(各常任委員会)
3	財政援助団体等に関する監査の結果報告
4	定期監査の結果報告
5	現金出納例月検査の結果報告
認定1	平成17年度厚真町一般会計歳入歳出決算
2	国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
3	老人保健特別会計歳入歳出決算
4	介護保険事業特別会計歳入歳出決算
5	簡易水道事業特別会計歳入歳出決算
6	公共下水道事業特別会計歳入歳出決算

厚真町情報公開条例などを一部改正

厚真町情報公開条例、厚真町個人情報保護条例、厚真町情報公開・個人情報保護審査会条例の3条例の一部改正が行われました。

これは平成17年4月に、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」が施行され、個人情報を取り扱う行政機関の職員の不正な行為に対し罰則規定が設けられました。

本町では、本年3月に開催された厚真町情報公開・個人情報保護審査会に個人情報保護条例の罰則の取り扱いについて諮問したところ、個人情報保護の重要性に照らして、個人情報を取り扱う職員が行う規範として、国に準じた罰則規定が必要であると答申を受けていました。

これらの3条例は、平成19年4月1日から施行されます。

厚真町乳幼児医療費の助成に関する条例などを一部改正

厚真町乳幼児医療費の助成に関する条例、厚真町ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例、厚真町重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部が改正されました（平成18年10月1日施行）。

これらの一部改正は、平成18年

4月1日に施行された「障害者自立支援法」に基づき、児童福祉法第27条に定める児童福祉施設にかかる入居者の食事療養および生活療養の標準負担額が「公費負担」から「実費負担」に変更になったことによるものです。

出産育児一時金が30万円から35万円に

健康保険法などの一部を改正する法律の施行に伴い、厚真町国民健康保険条例の一部が改正されました。

この改正により、出産育児一時金の額が現行の30万円から35万円になります。

この条例は、平成18年10月1日から施行されました。

報告

各常任委員会から調査事項など報告

■総務文教常任委員会

（古川歳雄委員長）

開催日 7月31日

（事務調査）

①旧鹿沼小学校の今後の活用について

②新たな「高校教育に関する指針」

認定

特別委員会に17年度各会計決算の認定を付託

平成17年度の厚真町一般会計および国民健康保険事業、老人保健、介護保険事業、簡易水道事業、公共下水道事業の各特別会計歳入歳出決算の認定については、決算審査特別委員会（沢口伸二委員長）を設置し、審議を付託しました。

行政報告（8月18日から19日にかけての大雨被害について）

道内一帯は、8月17日から前線の停滞と台風10号の暖かく湿った空気が入り、前線活動が活発になりました。室蘭気象台では18日午前2時8分に胆振東部に大雨、洪水警報を発令して、土砂災害や低い土地での浸水、河川の急激な増水と氾濫に厳重な注意を呼びかけました。

本町では、午前2時25分に防災担当者が出勤して、関係職員に大雨、洪水警報の発令を連絡し、町内の監視体制をとったところとなります。

本町のアメダスによる降水量は、17日は24時間で2^{ミリ}でしたが、18日は午前零時から降り終わりの19日午前3時までに181^{ミリ}となりました。今回の雨の降り方の特徴は、前線の停滞によって断続的に集中したところにあります。本町は18日午前2時から午前4時までの2時間に65.5^{ミリ}を記録し、これは18日から19日の降り終わりまでの降水量全体の36%に当たり、18日午後10時から19日午前1時までの3時間降水量67^{ミリ}と合わせた5時間降水量は132.5^{ミリ}に達し、全雨量の73%がこの間に降ったこととなります。

また、厚真ダムの降水量は18日午前零時から19日午前5時までの降り終わりまでに184.5^{ミリ}となりましたが、厚真ダムも降水量は集中し、18日午前2時から午前4時までに28.5^{ミリ}、同日の午後6時から午後8時までに32.5^{ミリ}、18日午後10時から19日午前1時までに76.5^{ミリ}となっており、この7時間で全体の75%が降りました。

町内の雨の影響は、18日午後11時ころから徐々に現れ、住宅付近の滞水や河川の越流、道路の通行止め、町道の決壊などの情報が入りは

じめ土木課職員の出勤を要請するとともに、19日午前零時45分には一部地区連絡員を招集して3班体制で町内巡視活動と朝からは農業関係職員が関係機関と被害調査を行い、状況の把握と対応に万全を図ったところとなりました。

この大雨災害はむかわ町や日高管内で停電や道路・河川・農作物等に大きな被害をもたらしましたが、本町では市街地付近の降雨時間と厚真ダム付近の降雨時間に差があったことや、厚真川の河川改修が進んでいることなどから、富里付近を除き厚真川本流の災害は緩和されました。しかし、小河川のある軽舞、鹿沼地区では住宅の床下浸水がそれぞれ1件発生するとともに、軽舞、鹿沼、高丘、幌里地区などでは河川・道路・農作物等被害が顕著化いたしました。

発生した被害の状況は

- ・農業関係では、作物被害が水稲で冠水18ha、浸水26ha、畑作物では冠水41ha（牧草39ha、馬鈴薯1ha、大小豆1ha）となり、作物被害の総額は371万円となりました。施設被害では、農地等被害が8カ所で320万円、農業施設被害等が水路を中心として17カ所で780万円、格納庫の土砂流入が1棟ありました。
- この内農地災害と農業施設災害の復旧については、農業施設等災害復旧事業による復旧支援を行う補正予算措置を行うこととしています。
- ・土木関係では、道路災害が法面崩壊などで30カ所、被害額で2,717万円。河川災害では川岸の

決壊が29カ所、被害額で7,394万円。橋りょう災害が1カ所、被害額50万円となりました。

これら土木被害の復旧対応は、急を要するものとして修繕料、委託料で1,600万円は専決処分を行い、町単独公共土木施設災害の修繕料、工事請負費806万円は補正予算で措置するとともに、ほかの道路・河川15カ所は現在災害査定に向けて準備を行い早期の復旧に努めているところであります。

このほかの災害では、町有林被害は林道や作業路などで路面流失や決壊が3カ所で被害額58万円、百年記念公園の小河川の決壊が1カ所で被害額65万円、厚真中学校グラウンド敷地の法面決壊が1カ所で被害額29万8千円、中央霊園道路決壊が1カ所で被害額36万7千円、旧油田抗井の土砂崩れが1カ所で被害額29万4千円となっています。

町有林災害は規定予算内で復旧対応を行い、厚真中学校グラウンドと中央霊園災害は専決処分、百年記念公園と旧油田抗井災害は補正予算措置で復旧対応とし、現時点の本町の大雨災害の被害総額は1億1,850万9千円となっています。

以上のとおり、町では被災力所の1日も早い復旧に万全を期して取り組んでいるところですが、幸いにも農作物への影響が最小限度に止まったことが何よりの救いであり、今後も被災農作物の収穫に与える影響が緩和することを願ってやみません。

2006 厚真の秋いろいろ



選果場（上野）はマークインの選別で大忙し



都市と農村の交流をはぐくむ市民農園「あつま遊楽農園」の収穫感謝祭で



7月の天候不順で心配された水稻の作柄は、8月の好天で回復し、作況指数は、102（9月15日現在、胆振）のやや良になりました。
9月最終週ごろから、厚真では一斉に稲刈りが行われました。
写真は、9月26日から稲刈りを始める栗山武夫さん（美里）



秋の気配漂う勇払原野を走り抜ける列車。JR日高本線浜厚真駅付近



9月6日、中央小学校で秋季消防演習が行われました。万が一に備えて本番さながらの演習に取り組みました（上下写真）



秋の全国交通安全運動の一環として、宮の森保育園に道警白バイ隊が訪れ、交通安全教室を行いました



厚真川河川敷（新町）では、6月に有志の皆さんで種をまいた秋桜（コスモス）や黄花コスモスなどが一面に花を咲かせ、行き交う人たちの目を楽しませました。



牧歌的な雰囲気を感じさせるいくつかの牧草ロール（本郷）



9月18日、全道女子サッカー選手権大会の決勝戦が浜厚真野原公園でサッカー場行われ、厚真を拠点に活動しているFC adoma(アドゥマ)が北海道文教大学明清高校と対戦。1-0で下し、優勝の栄冠を勝ち取ると同時に全国大会の切符も獲得



アドゥマのストライカー、小松良子さん(厚真福祉会勤務)が決勝戦で見せたFK。決勝ゴールになる



スピードスケート競技オリンピック選手、田畑真紀さん(むかわ町出身)が町民スケートリンクで調整に励む



姉妹都市奥州市前沢区から前沢北野球少年団が厚真を訪れ、厚真ファイターズと交流を深めました(写真右側ファイターズ)



厚真童心太鼓と交流している北海若衆太鼓(江別市)が厚真市街で演奏



上厚真地区では2団体、厚真地区では7団体の子どもこじが元氣よく街を担ぎまわりました



ロシア民族歌舞団が9月21日に来町し、福祉センターでコサックダンスなどを披露



町外からもたくさんの観客が集まり、「セイヤーセイヤー」の威勢のよい掛け声が街中に響きわたりました



中央小1年生の写生会。消防署で消防車を描きました



地域の方が先生、ふれあいタイム発表会。写真は着付けクラブの発表の様子(上厚真小)

厚真の和牛が全道一に輝く

十勝管内音更町で行われた北海道総合家畜共進会で

九月十日、十勝管内音更町の十勝農協連家畜共進会場で「第十四回北海道総合家畜共進会」が行われ、池川勝利さん（宇隆）出陳「ゆうき」、米田俊之さん（鹿沼）出陳「はるしげこ」、高山昇さん（上厚真）出陳「はなかつ」が牛三頭群第九部で一等になるとともに、全部門のなかの頂点である肉用牛部門最高位賞に輝きました。

本町の五戸の農家から手塩にかけて育てた十頭が出陳。最高位賞受賞をはじめ、いずれの牛も好成績を収め、激励につけた河村町議会議員長や畑嶋助役、関係者たちは喜びに包まれていました。

佐々木弘町農業振興課長は「この度の栄誉あるグラントチャンピオン受賞は、長年にわたり肉用牛の改良に努力された厚真町和牛改良組合の皆さんの成果でもある」と話していました。



表彰式(上)と左2番目から高山さん、池川さん、米田さんと牛たち

わふ 陶器と和布のコラボ 森の中の二人展

9月23、24の両日、ルーラル地区に住んでいる陶芸家の中山育子さんのお宅で、ホームギャラリー「森の中の二人展」が行われました。

和布の小物づくりを制作する安平町の多田律子さんとの二人展は、今年で2回目。二人の共通の友人である高橋真理子さん（本郷）の紹介で5年前に出会い、自然発生的にホームギャラリーを開いてみようということになったと言います。両日、新聞などで開催を知った人たちが町内外から多数訪れて、二人の作品を鑑賞していました。

中山さん(右)と多田さん



町長から記念品を受け取る桐木きよさん



いつまでも元気な 厚真の父・母でいてください

平成18年度の厚真町敬老会が9月9日、総合福祉センターで行われ、約180人が元気出席し、町長、議長、関係者などから長寿の祝福を受けました。

今年度の対象者は、100歳以上の方が5人、90歳以上の方が80人、米寿の方が18人、一般敬老の方405人の計508人。

藤原町長から参列した方々に「皆さんは厚真の父であり母です。今まで郷土を築いてこられた苦勞と努力に、敬意を表するとともに深く感謝したい」と言葉をかけられていました。

まちの話題

安全第一に六十年、三國電機商会に表彰状

このほど札幌市内で開かれた第25回北海道電気安全大会で、平成18年度電気保安功労の表彰が行われ、本町の(有)三國電機商会（三國隆志社長）が経済産業省から表彰されました。

同社は昭和22年創業し、60年にわたり電気保安の確保に努めたことが評価されたもので、同社のほかに道内では6企業と4個人が表彰されました。

三國社長は「思わぬ表彰に驚いています。今後も安全第一で頑張っていきたい」と表彰の喜びと今後の抱負を話していました。



9月12、13の両日、スタードームで胆振教育局長杯第21回胆振親善交流ゲートボール大会が行われました。

小山内国雄副大会長は「全天候型の施設があるので、厚真での開催は今回で4回目。ようこそ厚真へ」とあいさつ。

胆振管内8市町から予選を勝ち抜いた強豪20チーム150人が厚真に集まり、胆振最強チームを目指して熱戦を繰り広げました。



胆振最強チームの栄冠目指して

ぎょうざ 皮から作る餃子は すごくおいしい！



餃子をつくる山田さん(右)と参加者

町国際交流協会（館山審会長）が主催し九月二十八日、総合ケアセンターゆくり調理実習室で中国家庭料理の講習会が行われました。

世界に手をつなぐ異文化交流を目的に行われたもので、中国天津市出身で四年前から上厚真地区に住んでいる山田恵子さんが講師を務めました。

つくった料理は水餃子、チンジャオロースーなど四品で、餃子は、小麦粉を材料に皮から作る本格的なもの。参加した二十人の主婦などは、山田さんの見事な手さばきに関心しながら、自分たちも本格的な中国料理に取り組み、出来上がった料理に舌鼓を打っていました。



秋の気配漂う中で 上厚真小タベのコンサート

九月八日、上厚真小学校（横山守校長）で「タベのコンサート」が行われました。

同校PTA（長門茂明会長）が主催するこの催しは今年で九回目となり、地域恒例の行事として定着。児童の歌や器楽演奏、久保巖さん（上厚真）のハーモニカ演奏、町民吹奏楽団や先生で組むバンドの演奏など盛りだくさんの演目に、来場した人たちは初秋のひとときを楽しんでいました。



あった 心が温かに スマイル4ビート演奏会

軽舞小学校（鳥井隆校長）で、同校PTA（河村敏弘会長）が主催し九月二十日、「スマイル4Beatコンサート」が行われました。

安平町の福祉施設に入居し、全道各地で演奏活動しているバンド、スマイル4ビートの四人を招き、秋の歌メドレーや軽舞小児童全員との合奏などを披露。訪れたたくさんの方々の地域の方々などが、心温まる演奏に耳を傾けていました。

い
き
い
き

い
き
い
き

ふ
る
さ
と

図
鑑



一人でも多くの人に知ってもらいたいです

本郷 宮澤 桂^{けい}くん（18歳）



今春、国立小樽海上技術学校を卒業した宮澤くん。現在は、卒業後に進んだ乗船実習科での六カ月間の航海実習を終え、四級海技士の国家試験に向け勉強中です。

「中学卒業後の進路を決める時期に、偶然、案内パンフレットを見てこの学校の存在を知りました。こういう道もあるのかと興味を持ち、おもしろそうだなと思い、ここに進学することを決めました。でも、誰もこの学校のことを知っている人がいなかったから、全部自分で調べたりするしかなかったんです」と、この学校に決めた当時のことを語る宮澤くん。

卒業した今、感じていることは「この学校を選んで良かったと思いますね。いろんなことが新鮮でした。寮生活も、学校の勉強も、もちろん実習も…。最初のころは船酔いがきつかったですね。低

気圧にぶつかったときには部屋のものがひっくり返るほど揺れがひどかったです。船の仕事は、自然を相手にしながらだから大変ですね。船を動かすには十人以上での同時作業です。一人欠けても動かないので、仲間との結束力や、チームワークの大切さを学びました。根性もついたかな。知らない土地にも行けたし、本当にいい経験ができました」。

自身の進学時の経験から、「多くの人がこの学校や船の仕事などを知り、将来の選択肢の一つになればいいなと思います。興味がある人がいれば、僕にできることなら教えてあげたいんです。自分の学力に合った学校を選ぶのもいいけど、何をしたいかを考えて決めるのもいいと思う」と後輩へエールを送りつつ、今の充実感を爽やかな笑顔で話してくれました。



▲宮澤くんが乗船したこともある「海の貴婦人 帆船 海王丸」

私の大切な家族

ペ
ット

ボギー ♂ 9歳 (犬・ミックス)

本 町 佐々木 諭 さん家族



息子のボギーちゃんと佐々木夫妻

現在横浜にいる次女の娘さんが、高校生の時に苦小牧の友だちの家から譲り受けてきたボギーくん。

「うちのひとり息子のボギーは、散歩が大嫌い。でも食欲が旺盛で、家族が食べるものは何でも食べるんすよ。犬と人間どちらが似るのかわかりませんが、性格と体格が似てきているなあと最近つくづく感じますね」と奥さんの壽子さん。

兄弟が幌内にいて、ボギーが小さい時に一度会った時があるそうで「一緒に仲良く遊んでいるのを見ると、やっぱり兄弟だとわかるんだなあと思いましたよ」。

夫婦仲のよい佐々木夫妻。「子がかすがいいと言いますが、うちのボギーもかすがいいですね。家族みんながずっと元気で楽しく過ごしていきたいですね」。

本

私の出会った素敵な本

「THE FROG PRINCE」 「The Greatest Treasure」 「NIGHT OF THE GARGOYLES」
Jacob and Wilhelm Grimmほか／Arcadio Lobato／Eve Buntingほか

上厚真小学校教諭 児 島 久美子 さん

外国の絵本を3冊紹介してくれのは、今年6月に上厚真小学校に着任した児島久美子先生。

「日本の絵本も好きですが、外国の絵本の絵を見るのが好きなんです。リアルな絵から抽象的な絵までさまざまですが、日本の絵本とは雰囲気が違うものを見るとついほしくなりますね」。この3冊の絵本は、古本屋さんや原画展など日本で買い求めたもので、特にお気に入りの絵本だと言います。

「THE FROG PRINCEは、日本語版でも出版されているカエルの王子さまで、ほかの2冊はまだ日本語ではないみたいです」。

絵本に限らず本を読むことが好きな児島先生は「テレビはニュースくらいしか見ないかも。子どもたちが話すテレビ番組の話題についていけないんです」と笑みがこぼれた。





とみ の しょう ねん
富野小 3年
あり ま こう き
有馬 康喜くん（9）
「風で動く車を作ったんだよ。名づけて『パワーレーシングドラゴンファイヤー』です！」



ぼくわたしの作品



かる まい しょう ねん
軽舞小 2年
にし むら
西村 あかねちゃん（7）
「光の国のちょうちょです。いろいろな色のセロファンをはりました。カッターも使ったんだよ」

ぼくの・わたしの
クラスじまん

ともだちっていいな



その63

ちゅうおうしょうがっ こう
中央小学校

紹介してくれたのは…

ねん せい
中央小学校 3年生のみなさん
(書いてくれたのは) まつなが ももか
松永 百華さん



「えがおいっぱい三年生」
わたしたちのクラスはとても元気なクラスです。でも男子が多くてとてもにぎやかな学級です。でもわたしは、にぎやかな学級のほうが好きです。なぜならにぎやかなほうが楽しいからです。わたしの学級の先生はとてもいい先生です。なぜなら百人一首をやってくれたり、まだ、じゅぎょうではつかわないことをおしえてくれたりしてくれるからです。だからわたしは、いい先生だなあと 생각합니다。わたしたちの学級では、会社や、おもちや会社や、なぞなぞ会社などいろいろな楽しい学級です。



厚高インフォメーション



89

強 歩 大 会

九月二十二日(金)、本校恒例の強歩大会を実施しました。コースは町内を周遊する全長十八キロです。走る人もいれば歩く人もおり、清々しい秋晴れの中、それぞれのペースで完走(完歩?)を目指しました。

今夏の厚真では熊出没情報を耳にしましたが、コース内、七力所のチェックポイントには本校PTAのみなさんがついてくださいました。また、道中で危険が予想される箇所には厚真駐在所や町交通安全協会の方々に監視していただき、無事大会を終了することができました。

さて、大会結果の方は、男子では昨年の優勝者、三年の畑山裕太君が連覇をしました。彼は昨年暮れに右膝靭帯損傷、手術という不運を乗り越えての優勝でした。しかも大会記録を二分以上縮める一時間十七分〇五秒の大会新というおまけ付きでした。

女子は二年の蛸子由香里さんと二年の三上真規さんが同着優勝。タイムの一時間四十一分五十八秒で自己の持つ大会記録を更新しました。この二人は去年も同着優勝だったので、来年の大会は二人に三連覇の期待がかかります。

今月の記念日

10月10日は「トマトの日」

トマトの栄養価値や美味しさをアピールし、トマトを使った料理の普及を図ることで人々の健康増進に役立ててもらおうと、トマト加工品に関するさまざまな事業を行う社団法人全国トマト工業会が制定しました。十月は食生活改善普及月間や体育の日があり、健康への関心が高まる時期であることや、10と10で「トマト」と読む語呂合わせから、十月十日としました。

トマトには、サラダなどにして食べる「生食用トマト」と、「トマトジュース」や「トマトケチャップ」などトマト加工品の原料になる「加工用トマト」があります。トマト加工品にはそのほか、「トマトソース」「トマトペースト」「トマトピューレー」「ホールトマト(固形トマト)」などがあります。

真っ赤なトマトには栄養がたくさん含まれており、最近特に注目されているのが、「リコピン」と呼ばれるカロチノイドの一種です。研究により、この

リコピンが、がんや生活習慣病の予防に効果的であることが分かっています。トマト摂取量が多いイタリアでは、トマトやオリーブオイルを使ったメニューが多い南イタリアで、がんの発症率が平均の半分というデータもあります。パスタをメインに、トマトを中心にしたバランスのいい食卓が、がんの発症率を少なくしている原因と考えられています。

そのリコピンをはじめ、カロチンやビタミンC、食物繊維などをより多く含んでいるのが加工用トマトです。加工用トマトは旬の時期にもぎとられ、品質の落ちないその日のうちに加工工場へ運ばれます。栄養がぎゅっと詰まったトマト加工品は、生野菜にも負けない健康食品なのです。

同工業会のホームページには、パスタをはじめ、トマト加工品を使ったさまざまな料理のレシピが紹介されています。

文 芸 あ つ ま ◆ 短 歌 ◆

はらはらと落ち行く先を見下ろせば仲良く寄り添う落ち葉ありて

(新町 徳地 美登)

手術後の足をつけたくて散歩にいけば鳥の声にぎわし

(上野 宮崎 静恵)

孫有紀はいもと人参畑より抜きて今夜はカレーと喜ぶ

(本郷 湯浅 悦子)

(あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第十一号』から抜粋)

正しい食生活で肥満を予防しよう！

がぼつこりするタイプで、男性や閉経後の女性に多く見られます。見た目は同じくらい太っていても、内臓脂肪型肥満のほうがメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）を引き起こす危険性が高いのです。

※ 基礎代謝とは、呼吸や血液の循環など生命を維持するために必要なエネルギー消費量のこと。消費エネルギー全体の六〇七割を占めています。男女とも十五〜十六歳ころをピークに低下していきます。

厚真町国民健康保険被保険者の中から、三十五〜六十四歳を中心に基本健康診査受診結果要指導者と未受診者を抽出し、生活習慣調査を行った結果、肥満者（肥満度1）の占める割合が四割近くに達しており、全国値と比べて大きく上回っていたということは、八月号でお知らせしました。

食事から摂取するエネルギーに対して、基礎代謝（※）や生活活動運動などで消費するエネルギーが少ないと、余ったエネルギーが脂肪となつて体内の脂肪細胞に蓄積されていきます。これが肥満のメカニズムです。

肥満は、脂肪のつく部位によって大きく二つのタイプに分けられます。皮下脂肪型肥満は皮膚の下、特におしりから太ももにかけて下半身に脂肪がたまるタイプ。内臓脂肪型肥満は、腸を中心とした内臓の周りに脂肪が蓄積しておなか

毎日、食生活で肥満を防ぐ

① 献立は、主食＋主菜＋副菜を基本にバランスよく



一日の中でも朝は日本食、昼は中華、夕食は洋食などとメニューに変化をつけできるだけ多くの食品をとりましょう（下図参照）。

② 野菜・食物繊維を多くとる

一日三五〇グラムを目標に。野菜一〇〇グラムは、生だと両手に山盛り一杯、ゆでると片手に一杯くらいです。

③ 肉類の脂肪より魚をとる

牛・ぶた↓魚へ
ラード・バター↓サラダオイルへ
動物性脂肪↓植物性脂肪へ

④ 砂糖・菓子を控える

洋菓子には、卵やバターや糖分が含まれており、少量でもカロリーを取り過ぎにつながります。

⑤ 一日三食きちんととる

朝の食事抜きは脳や体のエネルギーが不足し、生体リズムを狂わせます。欠食の反動で、昼食や夕食を食べ過ぎる生活習慣は肥満を招きます。

⑥ 腹八分目の食事

満腹感を感じるためよくかんで食べる。一口に二十回以上かみましょう。

⑦ 夜食は食べない

夜間は、副交感神経が働き体力回復のため栄養素の吸収が活発になります。寝る直前の食事は肥満の原因になりますので、できれば就寝三時間前までに食事を済ませましょう。

⑧ アルコールは適量を守る

過度の飲酒は、肝臓で中性脂肪の生成を盛んにさせ内臓脂肪を増やします。

ビールなら中ビン一本、日本酒なら一合、ウイスキーならダブル二杯が適量です。



苫小牧夜間休日急病センター（内科・小児科のみ）

曜 日	受 付 時 間	
月曜日～金曜日	19：00～翌朝7：00	
土曜日	14：00～翌朝7：00	(住所) 苫小牧市旭町2-5-4 (電話番号) 0144-35-0001
日曜日	9：00～翌朝7：00	
年末年始（12/31～1/3）	9：00～翌朝7：00	

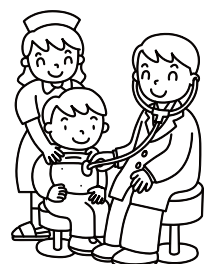
※休日には当番医のほかに、急病センターも診察を受け付けています。

★「苫小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。 <http://www.toma-med.or.jp/>

また、携帯電話のインターネットアクセスで休日当番医のWebサイトにアクセスできるようになりました。

携帯電話用 URL <http://www.toma-med.or.jp/phone/>

※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承ください。



保健の掲示板

11月

子育て講座 『ハロウィン』

とき 10/30(月) 10:30～11:30
ところ 子育て支援センター ゆうゆう島
対象 就学前までのお子さんと保護者(子育て支援センター利用対象者)
申し込み 10/23(月)までに子育て支援センターへご連絡ください(15組になりしだい締め切ります)
内容 ジェニファーさんと一緒に、製作、ゲーム、読み聞かせをして楽しみます



子育て講座 親子すくすく教室 『デザート作り』

とき 9日(木) 10:00～12:00
ところ 総合ケアセンターゆくり
対象 1歳6カ月～就学前までのお子さんと保護者(子育て支援センター利用対象者)
申し込み 2日(木)までに子育て支援センターへご連絡ください(10組になりしだい締め切ります)
持ち物 エプロン・バンダナ・手拭き用タオル
メニュー ひじきご飯、やまいものおとし汁、ひと口冷しゃぶ、豆乳プリン
その他 参加無料です。託児もあります。

高齢者インフルエンザ予防接種

とき 11/1(水)～12/29(金)
実施医療機関 あつまクリニック、厚真リハビリ附属診療所
対象 ①接種日に65歳以上の方。
 ②心臓か腎臓、呼吸器機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害のある、障害者手帳1級の60～64歳の方。
申し込み 事前に医療機関に予約が必要です。
自己負担額 1,000円
 (医療機関窓口で直接お支払いください)
持ち物 健康保険証など年齢を確認できるもの

母親教室

とき 6日(月) 18:30～20:30
ところ 総合ケアセンターゆくり
対象 町内に住まいの妊婦さん
持ち物 母子手帳、筆記用具
申し込み 2日(木)までに保健福祉課健康支援係(保健師)へご連絡ください。
その他 動きやすい服装でお越しください。

乳児健診

とき 8日(水)
 3～6カ月児 13:00～13:20
 9～12カ月児 13:30～13:50
ところ 総合ケアセンターゆくり
対象 生後3～6カ月、9～12カ月のお子さんで初回者のみ。(個別に通知します)
持ち物 母子手帳、バスタオル

三種混合予防接種

とき 20日(月)～24日(金)
 ※23日(木)は祝日のため休診です。
ところ あつまクリニック
受け付け 接種希望当日に保健福祉課で受け付けを済ませてください。受付時間は9:00～16:00です。
対象 ① 1期初回～初めての場合には、生後3カ月から12カ月までが標準的な接種年齢となります。1期初回を1回以上接種して、生後12カ月を超えている場合は48カ月までにできるだけ終了させてください。
 ② 1期追加～1期初回接種(3回)終了後、12カ月から18カ月までに接種してください。
 ※上記以外の場合は町保健師にご相談ください。
持ち物 母子手帳、印章



MR混合(麻しん・風しん)予防接種

とき 11/27(月)～12/1(金)
 ※30日(木)午後は休診です。
ところ あつまクリニック
受け付け 接種希望当日に保健福祉課で受け付けを済ませてください。
受付時間 9:00～16:00です。
対象 ① 生後12カ月～24カ月までのお子さん
 ② 平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれのお子さん(小学校就学前の1年間にあたるお子さん)
 ※上記以外の場合は町保健師にご相談ください。
持ち物 母子手帳、印章

11月の日曜・祝日当番医

日程	区分	病 院 名	住 所(苫小牧市)	電 話 番 号
3日 (金・祝)	内科系	柴田内科循環器科	桜木町1-24-18	(0144) 71-2225
	外科系	江夏泌尿器科医院	木場町2-8-1	(0144) 33-3855
5日 (日)	内科系	神谷病院	桜木町2-25-1	(0144) 71-2351
	外科系	にしん泌尿器科クリニック	日新町2-6-43	(0144) 71-1100
12日 (日)	内科系	方安庵青雲町クリニック	青雲町2-12-16	(0144) 61-5555
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	(0144) 36-1221
19日 (日)	内科系	鈴木小児科内科医院	しらかば町5-5-15	(0144) 74-5665
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	(0144) 72-7000
23日 (木・祝)	内科系	とまこまい北星クリニック	沼ノ端168	(0144) 57-8000
	外科系	神島整形外科	光洋町2-6-11	(0144) 72-1321
26日 (日)	内科系	みなかみ医院	新中野町3-5-18	(0144) 32-2335
	外科系	アーク整形外科クリニック	ときわ町3-15-34	(0144) 68-6111

(診察時間) 9:00～17:00
 当番医は変更になることがあります。
 新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。
 (お知らせ)
 『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。
 ホームページアドレス
<http://www.qq.pref.hokkaido.jp>
 電話 フリーダイヤル 0120-20-8699
 携帯電話・PHSからは 011-221-8699

植樹

第58回全国植樹祭が 苫小牧で開催されます

平成19年6月24日(日)に、天皇皇后両陛下のご臨席のもと第58回全国植樹祭が、苫小牧市で開催されます。

11月からは、参加者の一般道民公募が行われます。

詳しくは、第58回全国植樹祭

ホームページをご覧ください。

■ホームページアドレス

http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/zsj/



明日へ未来へ北の大地の緑づくり
第58回全国植樹祭
2007 Hokkaido

助成

まちおこし奨励事業を 実施しています

町では、団体やサークルなどが自主的、主体的になつて取り組む事業を支援するため「厚真町まちおこし奨励事業」を実施しています。

■補助対象事業

①まちおこし事業

②人材育成事業

③特産品開発事業

④文化活動

⑤組織づくり

⑥そのほかまちおこしと認めた事業

※ただし、団体の経常的運営費、営利を目的とするものや入場料を徴収するもの、また、事業費が3万円未満のものは対象にならない場合がありますので、事前にお問い合わせください。

■補助金の額

補助対象経費の4分の3以内で、1事業の補助金限度額は、50万円までです。

■申請・問い合わせ先

役場まちづくり推進課企画係
(☎27-2321内線322)

融資

国の教育ローンを ご利用ください

「国の教育ローン」は、教育のために必要な資金を融資する公的な制度で、入学時や在学中の費用として幅広く使うことができます。概要は次のとおりです。

■利用対象者

大学、短大、専修学校、各種学校、高校などへ入学・在学される方の保護者または本人で、前年の年収が990万円(事業所得者の場合は770万円)以内の方。

■融資額

円。学生、生徒一人につき200万円。

■返済期間

10年以内(交通遺児家庭または母子家庭の方は11年以内)

■据置期間

在学期間以内(返済期間に含まれます)

■使い道

①学校納付金(入学金、授業料など)

②受験にかかった費用(受験料、交通費、宿泊費など)

③アパート・マンションの敷金、家賃など

④学習塾費、教科書代、学習用品費、パソコン購入費、通学費用、国民年金保険料など

■利率

年2・45%
(平成18年10月2日現在)

■返済方法

元利均等毎月払い(ボーナス併用返済、ステップ返済も可能です)

■保証

(財)教育資金融資保証基金または連帯保証人1人以上。

■問い合わせ先

教育ローンコールセンター
(☎0570-0008656)《ナビダイヤル》

■問い合わせ先

教育ローンコールセンター
(☎0570-0008656)《ナビダイヤル》

月間

10月は

労働保険適用促進月間

第23回東胆振物産まつり

東胆振の1市4町(苫小牧市、白老町、安平町、むかわ町、厚真町)の特色を生かした農水産加工・農産物、民芸品が一堂に集まる物産まつりです。

皆様のご来場をお待ちしています。

◆日時 10月26日(木)～29日(日)
10:00～19:00

※ただし、29日は10:00～18:00

◆場所 苫小牧駅前プラザegao(えがお) 7階イベントホール

◆問い合わせ先

役場商工経済課特産係
(☎27-2321内線372)



▶ 昨年の物産まつりの様子

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活安定、福祉の増進を図ることを目的として、政府が直接管理している保険です。

労働保険は、農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用している事業主は、法人・個人を問わず全て加入しなければならないことになっています。

事業主の皆さん、労働保険の加入はお済みですか。労災保険と雇用保険の手続きを済ませて、安心して働ける職場にしましょう。

■加入の相談・問い合わせ先

苫小牧労働基準監督署

(☎0144-33-7396)

苫小牧公共職業安定所

(☎0144-32-5221)

11月の運転免許証更新時講習の日程

苫小牧交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習(優良)の日程をお知らせします。

◆午前10時開講: 1日(水)、6日(月)、8日(水)、13日(月)、15日(水)、17日(金)、20日(月)、22日(水)、24日(金)、28日(火)、30日(木)

◆午後1時30分開講: 10日(金)

◆午後3時30分開講: 7日(火)、21日(火)

※このほかの講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。

※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方。

■問い合わせ先 (社)苫小牧地区交通安全協会 (☎0144-33-1458)

殺鼠剤空中散布を 実施します

散布

厚真町内で、野ねずみ被害による森林被害を防ぐため、ヘリコプターによる薬剤（殺鼠剤）散布を次の期間内に実施します。

期間内は、入林しないようお願いいたします。

■実施予定期間

10月19日（木）～10月25日（水）

※天候の状況により変更になる場合があります。

■時間

午前8時から午後4時ごろまで

■場所

民有林および道有林

■面積

民有林／1、272・84ヘクタール

道有林／203・52ヘクタール

■薬剤名

リンカS1粒剤

■問い合わせ先

民有林は、胆振東森林組合

（☎27-2429）

道有林は、胆振森づくりセン

ター森林整備課森林整備係

（☎0144-7215121）

募集

胆振婦人国内研修の 参加者を募集します

胆振管内市町村教育委員会連絡協議会では、平成18年度の胆振婦

人国内研修に参加される方を募集しています。

この研修は、管内市町の女性を道外に派遣し研修を深め、地域の女性団体活動などに寄与してもらうことを目的に行うものです。研修の日程などは次のとおりです。

■日程

11月7日（火）～10日（金）、3泊4日

■研修地

関東方面

■参加対象

・各種女性団体活動に積極的に参加していること

・研修後も地域で継続し活動でき

ること

・協調性があり、健康であること

■募集人員

本町から1人

■費用

旅費や宿泊料などを町教育委員会が助成します。

■締め切り

10月20日（金）正午まで

■申し込み・問い合わせ先

教育委員会社会教育課

（☎27-2321内線555）

「ねえみんな、この金額に目を留めて！」

北海道最低賃金

時間額

644円

平成18年10月1日発効

北海道労働局 労働基準監督署（支署）

北海道内で事業を営む使用者およびその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイトなどを含む）に適用される北海道（地域別）最低賃金が左のように改正されました。

平成19年度胆振東部消防組合

消防職員（救急救命士）採用資格試験のお知らせ

平成19年度胆振東部消防組合消防職員採用資格試験を次により行います。

■採用予定年月日 平成19年4月1日

■採用予定人員 救急救命士、1人

■受験資格

①高等学校卒業以上（短期大学、専門学校を含む）で、昭和58年4月2日以降に生まれ、採用時まで救急救命士および普通自動車運転免許証を所持し、採用後において勤務地に居住できる方。

②その他（身長160cm以上・体重50kg以上・胸囲は身長 $\frac{2}{3}$ 以上・視力は両眼ともに1.0以上・色覚および聴力が正常で、身体強健な方）

■試験の方法 口頭試験および論文試験

■試験日・会場および合格発表

期 日 11月16日（木）

会 場 胆振東部消防組合消防本部（厚真町錦町47番地の2）

合格発表 11月下旬に本人へ通知します。

■受験手続きおよび受付期間

①提出書類等

- ・試験申込書（消防本部総務課で10月2日以降に交付）
- ・履歴書（市販の用紙に自筆で記入し、写真を貼付）
- ・写真1枚（受験票貼付用として、縦6センチ×横4.5センチ、最近6カ月以内に無帽で上半身を写したもの）
- ・学業成績証明書
- ・卒業証明書
- ・救急救命士および自動車運転免許証の写し
- ・返信用封筒1通（長3号封筒に本人の住所および氏名を記入し80円切手を貼ってください）
- ・健康診断書（試験申込書交付時に配布する組合指定用紙）

②受付期間 10月23日（月）から11月6日（月）までの期間、午前8時45分から午後5時15分まで受け付けます。（土曜日・日曜日は除く）

◆受け付けおよび問い合わせ先

胆振東部消防組合消防本部 総務課総務係

☎059-1604 厚真町錦町47番地の2 ☎26-7100

しっかり届けます、あなたの寄付金

赤い羽根共同募金にご協力いただきありがとうございます。

今年も地域のさまざまな福祉活動やボランティア活動のためにご協力をお願いいたします。

共同募金

赤い羽根募金

10月1日～12月31日

聖月流日本吟剣詩舞道会

厚真支部審査発表会

■日 時 11月5日（日）午前11時開演

■場 所 総合福祉センター

■入場料 無料

■問い合わせ先 藤江利津子さん

☎28-2226

主催／聖月流日本吟剣詩舞道会厚真支部
後援／厚真町教育委員会、厚真町文化協会

吉岡 ^{りんの}凜乃ちゃん
H 16・10・14 生
父— 博 和さん
母— 淳 子さん
(本 郷)

●— わが家のアイドルはこんな子です。—●

「お兄ちゃんが大好きで、保育園にも一緒に通いたがっています。今までお兄ちゃんとの男の子遊びが多かったけど、弟ができてからはお人形の面倒を見たりと早くもお姉ちゃんぶりを発揮!？」



清野 ^{ゆうた}裕太く ん
H 16・10・30 生
父— 光 弘さん
母— 寿 美さん
(富 野)

●— わが家のアイドルはこんな子です。—●

「パパの仕事の影響で、すっかり家畜や動物が好きなんです。お祭りのポニーにも何度も並んで乗っているんですよ！お姉ちゃんが家にいると、ずっとくっついていて何でもマネをしています」

■今月の表紙

全道女子サッカー選手権大会が9月16日～18日の間、浜厚真野原公園サッカー場で行われ、本町を拠点に活動しているFC adooma が優勝し全道一の栄冠に輝き、12月に東京で開催される全国大会の出場権を獲得！

■今月の内容

医療給付制度が変わりました	みんなの広場
平成18年第3回町議会定例会	まなびや
2006 厚真の秋いろいろ	健康情報・保健の掲示板
まちの話題	情報ひろば
いきいきふるさと図鑑	

2006 年 10 月
NO. 650

9 月末日現在の人口
5,102人(前月比 - 20)
男 2,486人／女 2,616人
世帯数 2,016